

＝＝＝クラブ紹介＝＝＝

《このコーナーでは、ガバナー公式訪問で訪れたクラブについてご紹介します》

十和田秋田ロータリークラブ

会長 八重樫 學 幹事 高橋 敬明



1966年の創立で、45周年を迎えることとなります。大湯温泉にあるホテル鹿角が例会場で、例会は毎週木曜日 12時30分から13時30分に開催されています。八重樫会長はクラブ歴7年ですが、秋田北RCを加えると25年を超えているとのこと。昨年度初めは10名の会員でしたが、6名の新会員を獲得、16名まで増加しましたが、年度末に高年齢等を理由に退会者があり、現在は13名の会員です。今年度は“楽しいクラブ作りを基本に友垣を増やします”と、“5人増”を掲げています。例会出席率は月別平均91.99%で小人数ながらの頑張りがみられます。

ロータリーの魅力の一つに“友垣作り”があります。いろいろな人たちと触れ合うことでロータリーの面白さが実感出来るのではないのでしょうか。クラブ内の人たち、他のクラブの人たち、他の地区の人たち、様々な触れ合いを実感するには、積極的なメイクを、新会員の方々には特に、試みてください。今年度は、既に大湯温泉まつりの花火見物を花輪RCとの合同家族例会で行い、大変盛会であったとのこと。

事業計画書の社会奉仕委員会 A. 環境保全委員会の項目に、“黒森山のロータリーの森は、毎年整備を強化しているが、立派な東屋を作っているので、今後更に市民の皆様「いこいの場」として、くつろいでいただけるように工夫していく”とあります。何年前に(周年記念事業だと思うが、わからないそうです)黒森山公園に植樹をしたのをきっかけに整備を続けているようです。年に3回は、草刈り、雪囲いなどボランティア



の活動を続けているとのこと。隣接するグランドゴルフ場の利用者に対する行事を考えてみたいとお話もありました。更にコンサート等で新聞などに十和田秋田ロータリーを宣伝することで、広報活動につなげる目標を作っています。地域のニーズを捉え、ロータリーの社会奉仕活動につなげ、市民の方々にもロータリーをPRしていく運動になると良いですね。

2010/08/07 記)